

地域おこし協力隊の そうなっチャ! 高千穂

ユネスコエコパークより町内の小学6年生へ卒業記念しおりを贈呈

地域おこし協力隊ユネスコエコパーク自然体験ガイド、甲斐有香です。
新緑の季節が過ぎ、初夏のおいしが始めた山々。(私は虫が好きですが)虫が増える前で気候もちょうどいいのでアウトドアに絶好の季節です。最近、高千穂各地の水場に赴き、夏に向けた自然体験企画を模索するとともに、新たに知る美しい情景に高千穂の魅力を再認識しています。

自然体験型の企画の実施以外でも、子ども達にユネスコエコパークについて知ってもらう活動にも力を入れています。その一つが、高千穂町内の小学校卒業生全員へ贈呈した「卒業記念しおり」です。

発案当初は「倒木しおり」でした。昨年は台風の影響で町内でも多くの倒木を目にしたと思います。そこで、子ども達が日々のくらしの中でエコパークの自然を感じられるようなプレゼントとして、この倒木を利用したしおりを作りたいと思い立ちました。さらに、しおり作成を祖母工房に相談したところ、三田井地区にある菊ノ宮神社の倒木(ご神木)を使えることになり、より「高千穂らしい」スペシャルな卒業記念品へと進化。こうして、工房で1つずつ丁寧に加工された「世界に一つだけのしおり」が出来上がりました。

そして、迎えた贈呈式。ユネスコエコパークの説明を聞いた後、しおりを受け取った子ども達も予想以上に喜んでくれて、当初の趣旨以上に価値ある企画になったと感じています。これから様々な場所で活躍していく子ども達が、どこにいても高千穂の自然の素晴らしさを思い起こせるようなプレゼントを贈れたのではないのでしょうか。

ご神木だけに、このしおりが本の間から子ども達の健やかな成長を見守ってくれることを祈っています…



菊ノ宮神社の杉の倒木(御神木)を利用。



祖母工房で一枚ずつ削り出し、やすりをかけて、焼き印を押印。(私も少し加勢しました♪)



学業成就の神様としても知られる天見屋根命(アマノコヤネノミコト)を奉っている菊ノ宮神社の御神木。



校長室での贈呈式。「本を読むたびに思い出します」と新聞のインタビューでもしっかり答えてくれました。



2017年高千穂町全域を含む祖母傾大崩山系周辺が、自然と人間社会の共生を目的としたユネスコエコパークに認定。

甲斐 有香 Kai Yuka



福岡生まれの熊本育ち。令和4年8月コロナ流行をきっかけに夫の地元である高千穂へ家族5人で移住。9月から総合政策課所属の地域おこし協力隊として活動開始。子どもを対象とした自然体験企画の開発を担当。

戦争の悲慘さと平和の尊さを後世に 戦没者並びに公務殉職者追悼式

5月19日、町武道館で、遺族など関係者280人が参列し、戦没者並びに公務殉職者追悼式が開催されました。
式では、国歌斉唱と1分間の黙とうが行われ、町長らが追悼の言葉を述べた後、遺族会長らが献花し、1141柱のみ霊を慰めました。
町慰霊祭協賛会富高康雄会長は「町民の深い理解と温かい協力のもと、今後も支援を続けていきたい」とあいさつしました。



感謝と安全を祈願 祖母山山開き前夜祭

5月2日、五ヶ所の野菜集出荷場で、4年ぶりとなる「第67回祖母山山開き前夜祭」(田原地区村おこし推進協議会主催)が開催されました。
町長をはじめ、地元関係者や登山愛好家に参加し、山への感謝と登山の安全を祈願しました。神事後、神楽が奉納され、恒例のキャンプファイヤー、地元の方々による歌や踊りなどのアトラクションが行われ、会場は大いに盛り上がりました。



きらり 高千穂人

高千穂町スポーツ協会

スポーツ功労者・スポーツ優秀者表彰

町スポーツ協会(甲斐教也会長)より、スポーツ競技における功績や優秀な成績を収めた方々に表彰が行われました。

◆工藤 登旦さん(上寺)

町ミニバレーボール連盟理事、副会長を歴任。「100までスポーツ」を目標にスポーツの振興や発展に寄与。

◆永野 孝次さん(三田井北)

町ソフトテニスの運営や競技力向上のため、小中学生への指導や大会運営に携わるなどソフトテニスの普及に尽力。

◆工藤 浩章さん(五ヶ村)

町スポーツ少年団副部長を歴任。永年にわたる剣道スポーツ少年団の指導者として剣道の振興や発展に貢献。

◆工藤 玉子さん(下野西)

宮崎県老人クラブ連合会主催、第21回さんさんクラブ宮崎スポーツ大会グラウンドゴルフ競技において優勝。



工藤浩章さん



工藤登旦さん



工藤玉子さん



永野孝次さん